

令和6年度使用小学校教科用図書調査研究報告書

教科用図書 種目(音楽)(2-1)

発行者の番号・略称	番号	17			略称	教出	
使用学年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	
教科書番号	103	203	303	403	503	603	
項 目	所 見						
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<p>○A 表現(歌唱・器楽・音楽づくり) 283曲, B鑑賞78曲と教材数が多い。</p> <p>○題材名が見出しとして同じ色でページの左脇に配置されている。教材の目標は、ポイントとなる音楽用語が色でわかりやすく表記されているので、その時間に身に付けるべき学習内容が一目でわかる。</p> <p>△学習活動の流れがあまり示されていないため、自由に学習活動を仕組むことはできるが、見通しは見えにくい。</p>					
	2. 文章表現, 資料	<p>○二次元コードは, A 表現 82, B 鑑賞 77 活動のヒントや鑑賞曲などにしぼって記載されている。</p> <p>○巻末は, “音楽を表すいろいろな言葉” のページがあり, 感じたことを言語化するヒントになる。また, メモ欄には自分や友だちの言葉を加筆することもできる。</p> <p>○運指表は折り込みの右側ページにあるので, 教材を見ながら確認ができる。</p>					
	3. 挿絵・図表	<p>○楽器の写真は92イラスト15とイラストは少なめである。</p> <p>○鍵盤ハーモニカは実物と同じ大きさで印刷されていて, 多様な使い方ができる。</p>					
	4. 紙質・造本	△写真が大きいページは紙の表面がざらついている。					
教 科 独 自	5.	<p>○歌唱教材において示されている要素が「音楽のもと」という表現で, 右ページの上に常に配置されている。</p> <p>○音楽づくりの教材が「音のスケッチ」というページで豊富に示されている。ワークシートのページにもなっており, 取り組みたくなる紙面である。</p>					
6. その他 (地域の特殊性についての配慮)	<p>○郷土の音楽家は, 1年生は音楽ランドのページに「犬のおまわりさん」佐藤義美作詞の曲, につぼんの歌のページに滝廉太郎の「お正月」5年生は鑑賞で, 滝廉太郎の「花」「箱根八里」, 6年は巻末資料で滝廉太郎の「荒城の月」「箱根八里」が扱われている。</p>						
7. まとめ (特色及び総合所見)	○この教材で何を学ぶか(音楽の要素)を色付けして明確に示し, 子どもたちが主体的に楽しく取り組める構成になっている。						

令和6年度使用小学校教科用図書調査研究報告書

教科用図書 種目(音楽)(2-2)

発行者の番号・略称	番号	27			略称	教芸	
使用学年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	
教科書番号	104	204	304	404	504	604	
項 目	所 見						
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<p>○歌詞の内容を考えさせる活動を大切にしたり、感じたことや気づいたことを言語化したりするなど、思考力・表現力・判断力を育む単元構成が多い。</p> <p>○各単元においてキャラクターが登場することにより、学習の進め方のヒントを示している。</p> <p>△題材名に音楽用語が入っていないため、学習内容が分かりにくい。</p>					
	2. 文章表現、 資料	<p>○二次元コードは、A 表現 279, B 鑑賞 86 と多く、歌や演奏を聞くことができる。</p> <p>○全ての教材に学習活動の流れやポイントが示されており、高学年や指導者にとって見通しが持ちやすい。</p> <p>○巻末のふり返りのページに1年間の学習内容が記載されており、各教材の記載内容とリンクされている。</p> <p>△文字情報が多いため、低学年には見づらい紙面になっている。</p>					
	3. 挿絵・図表	<p>○イラストがアニメのように描かれており、子どもたちの興味・関心を引き出しやすい。</p> <p>△鍵盤ハーモニカやリコーダーの挿絵が小さい。</p>					
	4. 紙質・造本	<p>○用紙は軽くて破れにくい紙を使用しており、めくりやすい。</p> <p>○製本はページどうしを接着した丈夫で長持ちする様式になっている。</p>					
教 科 独 自	5.	<p>○歌唱や器楽、音楽づくりと鑑賞を関連させながら学習できるようになっている。</p> <p>○思考、判断しながら、主体的・対話的な学習に取り組めるようになっており、授業時数の面から見ても負担なく取り組みやすい。</p>					
6. その他 (地域の特殊性につい ての配慮)	<p>○郷土の音楽家の扱いは、1年生は日本の歌のページに瀧廉太郎の「お正月」、6年生の鑑賞で瀧廉太郎の「花」「箱根八里」「荒城の月」の作品が紹介されている。2次元コードを開くと瀧廉太郎の生い立ちや他の曲などについて紹介されている。</p> <p>△佐藤義美作詞の曲が扱われていない。</p>						
7. まとめ (特色及び総合所 見)	<p>○「思考力、表現力、判断力等」「知識」「技能」の資質・能力に対応した構成で、子どもたちの言語活動を確保する工夫がされている。</p> <p>△全ての教材で学習内容の流れが提示されているため、それに沿って学習を進めることで、歌唱や器楽などの音楽を楽しみながら表現する活動が確保されにくくなるおそれがある。</p>						